

大学院ニュースレター

久留米大学大学院医学研究科

第 59 号 / 2011 年 6 月 10 日発行

編集 / 医学研究科長

『大学病院と大学院』

医学部附属病院長 中 島 格
(耳鼻咽喉科・頭頸部外科学 教授)

久留米大学病院では昨年秋に病院本館東棟が完成し、11 月には病院本館の開院式が挙行されました。総合診療棟と併せてそれまでの 1,180 床から 1,098 床にスリム化させ、効率的な病院になったと自負しています。大学創立 70 周年記念事業から 80 周年記念事業と、わずか 10 年の期間をおいて病院本館完成までこぎつけたのは、ひとえに大学関係者や同窓会の総意と熱意が実を結んだものです。病院内に足を運んで頂くと分かりますが、きわめて医療安全と機能性に配慮した内容になっています。

また日本で初めてとなる、格納庫を屋上に配置したドクターヘリの発着基地や、屋上から直結するエレベーターで救急患者が搬送される高度救命救急センターは、地域の救急医療に重要な役割を果たす久留米大学病院のシンボルと言えるでしょう。総合診療棟の 5 階から 8 階にかけては外科や脳神経外科の病棟が、病院本館 5 階から 14 階にかけては臨床各科がそれぞれ特徴的な構成のもと配置されています。先進的な医療とともに、緩和ケア病棟や集学治療センターなど、全人的な医療ができるように工夫されています。実際に完成して診療を始めてみると、企画段階では予想もしなかった不具合や改善すべき点が出てくるのはやむを得ませんが、可能な限りそれらを改善しつつ、これから数十年の久留米大学病院の診療がこの場で行われていくことを思うと、開学 80 周年記念事業によって、病院本

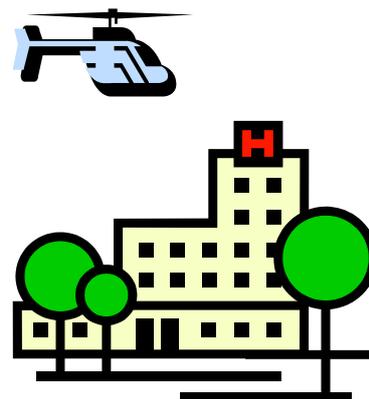
館の完成に立ち会えたわれわれは、久留米大学の歴史の証人というべきかもしれません。

大学病院には 23 の診療科、19 の各種センターからなる診療部、さらに看護部・薬剤部・事務部などの部門が加わり、医師・看護師をはじめとする約 2,000 名のスタッフにより 24 時間体制で稼働している大きな組織です。毎日約 1,000 名の患者さんが入院し、年間約 7,000 件の手術が行われています。外来には毎日約 2,000 名の受診者があり、大学病院ならではの様々な病気の診断と治療が行われています。

昨年 6 月 1 日付で厚生労働省より高度医療（第 3 項先進医療）として承認されたことを受け、8 月からは本邦で初めてとなる保険診療との併用診療（混合診療）のがんペプチドワクチン療法が開始し、昨年秋には念願の肝移植、人工内耳埋め込み手術も開始されました。こうした先進的な医療を担う人材を輩出することも大学病院の責務です。しかし、忘れてならないことは、そうした人材は大学医学部附属病院であるからこそ実現できることです。上記の先端的な医療の担い手は、多くがそれぞれの医学部講座において大学院をはじめとする研究経歴を持つ方々であることを強調したいと思います。

大学院に在学する方の多くは、基礎的研究で得られた成果を基に、将来はそれぞれの専門分野で臨床医学に戻り、身につけた研究心を発展させて、磨き抜かれた臨床医として活

躍されることでしょう。あるいは基礎医学に医系以外の分野から参画している研究者は、さらに腰を据えて医学研究への応用を考えておられるでしょう。是非、大学院に在籍している間は、研究におけるフットワークの良さを武器に充実した内容にしていきたいと願っています。研究の合間には病院に足を延ばして患者さんに触れ、これから解決していく臨床医学が抱える課題を考え、将来に向けて力を蓄えてください。新装成った久留米大学病院の真価が問われるのはこれからだと思っています。



事務通信



◆博士課程の皆様へ◆

平成23年度 博士課程共通科目前期レポート提出について

博士課程共通科目を履修された方、前期レポートの提出期限が迫っています。提出先・レポート課題をご確認のうえ、所定の期日までにご提出ください。

「ゲノムドラフトの解明」レポート

(科目責任者：古賀教授)

課題：2題

※課題の詳細については、履修者へ個別に通知済みです。

書式及び量：A4 2～3枚程度

提出期限：7月31日(日)

提出先：小児科医局

「遺伝子多型(SNPs)」レポート

(科目責任者：神田教授)

※課題の詳細については、履修者へ個別に通知済みです。

書式及び量：A4 2～3枚程度

提出期限：6月30日(木) 17時

提出先：医学部事務部教務課

「ゲノム創薬の進歩」レポート

(科目責任者：児島教授)

課題：※課題の詳細については、履修者へ個別に通知済みです。

書式及び量：A4 5枚以内

提出期限：8月1日(月) 17時

提出先：医学部事務部教務課

「免疫関連分子とT細胞抗原レセプター多様性の解明」レポート

(科目責任者：伊東教授)

課題：5/10(月) 講義時に提示済み

書式及び量：A4 1枚以上

枚数・文字制限なし

提出期限：8月31日(水)

提出先：免疫・免疫治療学 伊東教授



◆健康診断未受診者の方へ◆

医学部B棟1階保健室にて実施しております健康診断はお済みでしょうか？
期日は6月17日(金)までとなっておりますので、お早めに受診をお願いいたします。
やむを得ない理由で受診できなかった場合は、これに代わる証明書を7月8日(金)までに
必ず保健室(健康・スポーツ科学センター旭町分室)へ提出してください。
特に、働きながら大学院に来ている社会人入学の方は、職場で健康診断が
行われていますので、その結果のコピーを保健室までご提出下さい。
※本学職員の方は職員として受診され、健診後保健室の係に大学院生である
旨お伝えください。



◆現住所調査票未提出の方へ◆

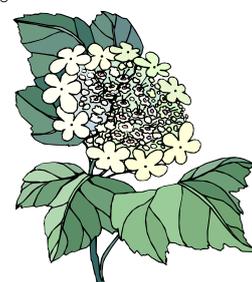
修士課程・博士課程の2年生以上の大学院生を対象に「現住所等調査票」を
配布しております。未提出の方は、現住所及びご連絡先等を確認の上、医学部事務部教務課へ
至急ご送付ください。なお、本調査以降及び1年生で入学時以降に住所等を変更された方につ
いては、「学生現住所変更届」をご提出ください(大学院HPよりダウンロード可)。
ご協力よろしくをお願いいたします。

平成23年度 大学院セミナーシリーズ(特別講義) カリキュラム(前期)のお知らせ

担当講座	講義日時	会場	講演者	講義テーマ
外科学(医療センター)	6月16日(木) 15:00~16:30	教育1号館5階 1501教室	大阪大学大学院医学系 研究科外科系臨床医学 専攻外科学講座消化器 外科学・教授 森 正樹 氏	癌幹細胞
産婦人科学	6月16日(木) 17:30~19:00	教育1号館5階 1501教室	九州大学大学院医学研 究院臨床医学部門生殖 発達医学専攻生殖病態 生理学分野・教授 和氣 徳夫 氏	のう胞化絨毛の診断 と管理
薬理学	6月24日(金) 18:00~19:30	臨床研究棟2階 カンファレンスルーム	藤田保健衛生大学総合 医科学研究所システム 医科学研究部門・教授 宮川 剛 氏	遺伝子改変マウスの行動 解析を起点とした精 神疾患の研究
糖尿病性血管合 併症病態・治療学	7月7日(木) 16:00~17:30	教育1号館5階 1501教室	産業医科大学医学部第 一内科学講座・教授 田中 良哉 氏	炎症性骨破壊とその 再生のメカニズム

担当講座	講義日時	会場	講演者	講義テーマ
免疫・免疫治療学	7月7日(木) 18:30~20:00	教育1号館5階 1501教室	九州大学研究戦略企画 室・教授 倉重 光彦 氏	行政の視点から見た 医療分野
先端癌治療研究 センター(臨床研 究部門)	7月21日(木) 17:30~19:00	教育1号館5階 1501教室	岡山大学大学院医歯薬 学総合研究科泌尿器病 態学分野、岡山大学病院 新医療研究開発センタ ー・教授 那須 保友 氏	前立腺癌の遺伝子治 療
救急医学	7月21日(木) 19:00~20:30	救命センター カンファレンスルーム	福岡大学医学部医学科 救命救急医学講座・主任 教授 石倉 宏恭 氏	炎症・凝固・免疫のク ロ ストーク
神経精神医学	7月29日(金) 17:00~18:30	臨床研究棟2階 カンファレンスルーム	産業医科大学医学部精 神医学教室・教授 中村 純 氏	統合失調症の病態と 治療

確定分(前期)をお知らせしております。日時・場所等に変更があった場合は、大学院医学研究科ホームページでお知らせいたしますので、随時ご確認ください。また、当該科目履修者は5回以上のセミナー出席およびレポートの提出をお願いいたします。レポートについては、各セミナー終了後1週間以内に、医学部事務部教務課までご提出ください。



編集後記

23年度の大学院授業がスタートして早数カ月が過ぎました。今年は例年よりも早い梅雨入りでじめじめとした日が続いていますが、学生生活いかがお過ごしでしょうか。

本年度は、例年になく23コマの大学院特別講義を予定し、社会で活躍中の国内外の優れた講師の先生をお招きしております。履修登録されていない方も自由聴講が可能ですので、梅雨のこの時期に、学識を高める機会とされてはいかがでしょうか。

多数の聴講をお待ちしております。(菅)

